

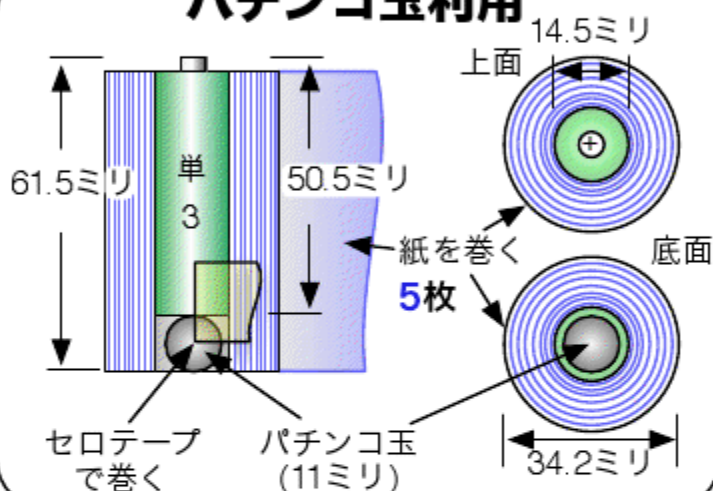
単3電池を単1や単2に変換する方法

円筒型乾電池はサイズと容量が違うだけで電圧は1.5ボルトで共通です。このためサイズを合わせるスペーサーを使うと単3を単2や単1電池の代わりに使用できます。このスペーサーはご家庭にある材料で簡単に自作できます。まず太さは紙などを巻いて調整します。太くすぎないように注意してください。長さは**パチンコ玉**・**一円玉**・**アルミホイル**などの**金属**で調整してください。

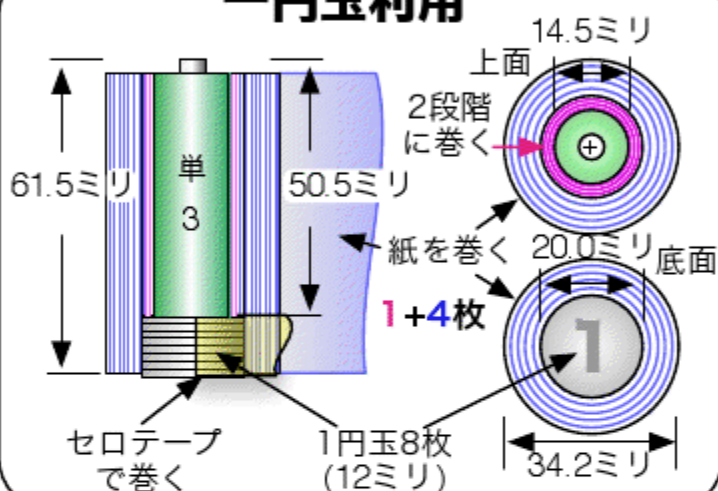


携帯版

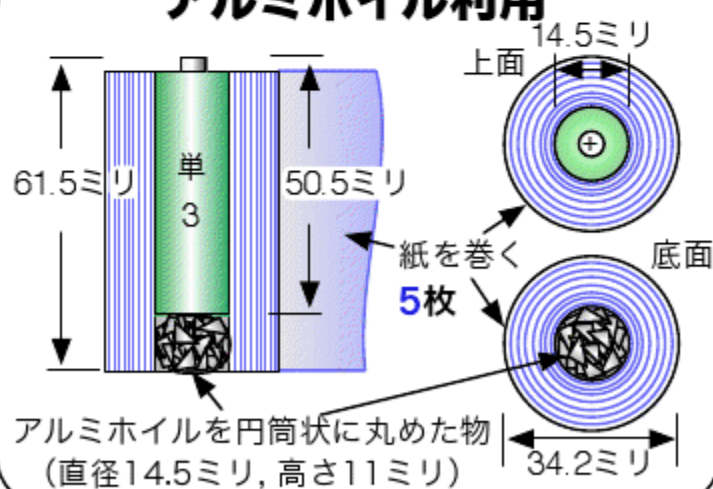
パチンコ玉利用



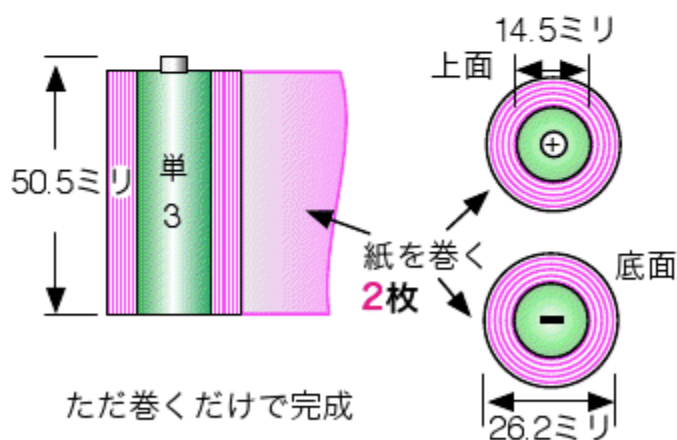
一円玉利用



アルミホイル利用



単2に変換する場合



巻く紙のサイズ(広い)

A4サイズ用紙

52.5ミリ幅 四つ折り

※枚数の目安はコピー用紙の場合です
<http://bit.ly/fMYarw>

巻く紙のサイズ(狭い)

① 1円玉の幅 切り落とす






A4サイズ用紙

① 1円玉の幅 切り落とす

42.5ミリ幅 四つ折り

① 1円玉の幅 切り落とす

非常用単1電池の作り方 ダンボールや単3電池などで応急用単1電池を作れます。

<p>準備するもの、アルミホイル、ダンボール、セロテープ、単3電池</p> 	<p>単1電池と同程度の太さになったらセロテープで固定します。</p> 	<p>アルミ箔を小さく丸めます。</p> 
<p>ダンボールを段と直角に幅56mmの短冊型にカットします。 ダンボールを幅56mmにカットします。</p> 	<p>電池が詰まる可能性があるので少し細めにして下さい。 単1電池の直径が2mmより中心持ち小さくして下さい。</p> 	<p>単3電池のマイナス側隙間にアルミ箔を詰め込みます。</p> 
<p>単3電池の周りに段ボールを巻いて行きます。</p> 	<p>10cm四方程度にアルミ箔をカットします。</p> 	<p>単1電池代用品の完成です。</p> 